

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------|----|---------------|
| ○事業所名 | 児童デイサービスすてーじ西条店 | | |
| ○保護者評価実施期間 | R7年 11月15 日 | | ～ R7年12 月20 日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 52 | (回答者数) 47 |
| ○従業者評価実施期間 | R7年12 月 1 日 | | ～ R7年12 月30 日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 10 | (回答者数) 10 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R8年1 月20 日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|--|
| 1 | 医療的ケアが必要な子ども必要でない子ども同じフロアで生活し、お互いを刺激し合い集団生活に取り組んでいる。 | 様々な職種の職員が情報共有しながら対応に当たっている。子ども同士の触れ合いの場を作りお互いに興味を持ち遊べるようにしている。 | 外部、内部等で研修の機会を設け、知識を増やしていく。 |
| 2 | 季節の行事を取り入れ、様々な視点から考えられた療育活動に取り組んでいる。 | 職員全員で意見を出し合い、子ども達が興味を持ちやすいような視点を考えながら出来る事、挑戦することを織り交ぜられるようにしています。 | 行った療育活動の振り返りをしながら、改善点を見つけたり、発展させていきます。 |
| 3 | 連絡ノートや送迎時に保護者と情報を共有し、子どもの成長を一緒に考え、悩み、喜べる関係性を保護者と作っています。 | 職員全体で情報を周知し、意見交換をしながら対策を考えたり、成長を喜び合える環境を作っています。 | 他機関と連携し情報共有することで支援を充実させていく。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 参観日など保護者に子ども達の様子を見てもらう機会がなかった。 | 現在初めての参観日、保護者懇談会を企画中、1回目を成功させ、今後に繋げていきたい。 | 企画、実行、反省をし次回に繋げられるようにしたい。 |
| 2 | 幼保連携を事業所発信で繋がっていない。 | 保護者からの問い合わせ、幼保からの声掛けを待っている状態になってしまっている。こちらからの発案で定期的に行えるようにしていきたい。 | 定期的に電話相談などし、繋がりを作りながら子どもの情報を共有し、成長に繋げていきたい。 |
| 3 | 外部研修会や勉強会への参加 | 外部から入ってくる情報が少ない。 | 様々な情報を取り入れ情報をもとに勉強会や、意見交換の場を作っていく。年1回の外部講師による研修会だけでなく、色々な研修に参加できるようにしていく。 |